

# ハンドメイド用語集 保存版

## 【目打ち】

先のとがった道具。角をきれいに出すときや、簡単な印つけをする際使用。先が鋭いので使用後はカバーをつけて。



## 【や】

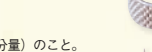
### 【指ぬき】

手縫いをするときに、きき手の中指にはめるもの。針が通りにくい布でも、針を押し上げながらラクに縫うことができる。



### 【用尺】

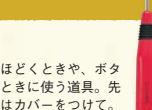
必要な布の長さ(分量)のこと。



## 【ら】

### 【リッパー】

縫い間違った所をほくときや、ボタンホールをあけるときの使用道具。先が鋭いので使用後はカバーをつけて。



### 【ループ】

布やひもで作った輪のこと。

### 【ロータリーカッター】

刃が回転するカッター。切り口がきれいでスピーディーに布を切ることができる。



## 【わ】

### 【わ】

布を二つ折りにしたときの折り目部分。

### 【割る】

縫い合わせた縫い代を左右に開くこと。

## 【端ミシン】

布端を折って、折り山にミシンをかけること。

### 【ひも通し】

ひも通し口からひもを通す際に使う専用の道具のこと。細いひもの場合は安全ピンやヘアピンでも代用可。



### 【二つ折り】

布を1回折ること。また、半分に折ること。

### 【縁かがりミシン】

布の裁ち端のほつれ止めとしてかけるミシンのこと。ジグザグミシンやロックミシンを使用。



### 【ボタンホール】

ボタンを通す穴。ミシンで作る場合と、手縫いで作る場合がある。



### 【ほつれ止め】

布端のほつれを防止するための溶剤。

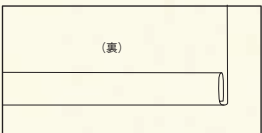
## 【ま】

### 【まち】

作品に立体感を出すためのパーツや部分。

### 【三つ折り】

布端から、2回折りたたむこと。



## 【な】

### 【中表】

2枚の布を重ね、両方の布の表が向き合うように合わせること。

### 【縫い代】

布を縫い合わせるための、でき上りの印から布端までの余り部分のこと。

### 【縫い止まり】

“縫う”のを終える位置のこと。

### 【縫い目】

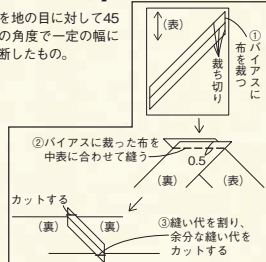
縫ったときのほぎ目。

## 【は】

### 【バイアス布】

布を地の目に対して45度の角度で一定の幅に裁断したもの。

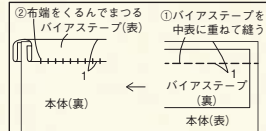
### バイアス布の作り方



### 【パイピング】

バイアステープなどで布端をくるみ、始末すること。装飾としても用いる。

### パイピングの仕方(くるんでまつ方法)



## 【くるみボタン】

布でくるんだボタン。サイズは限られるが、専用キットもある(写真)。



## 【さ】

### 【しつけ】

本縫いをする前にしつけ糸を使い、仮に縫いとおくこと。コットンタイムでは“仮どめ”という。

### 【接着芯】

布に貼るためののりがついた芯地。布に貼ることにより、張りをもたせ美しいシルエットを作り、型崩れを防ぐもの。



### 【外表】

2枚の布を重ね、両方の布の裏が向き合うように合わせること。

## 【た】

### 【裁ち切り】

縫い代をつけずに裁断すること。また、縫い代が不要な裁断を指すこともある。

### 【裁つ】

裁断すること。

### 【ドミット芯】

芯地の一種で、わたを圧縮して布状にし、片面にネット状のものがついているもの。伸びにくい特徴がある。写真は6cm幅にカットされたもの。



### 【共布】

柄や素材が同じ布のこと。

## 【あ】

### 【あき止まり】

“あき”が終わる位置のこと。

### 【落としミシン】

表から縫い目の上を縫うこと。また、縫い目のきわを縫うこともある。



## 【か】

### 【型紙】

作品を作るための型を描いた紙。あらかじめ縫い代がついた型紙と、縫い代がないものがある。コットンタイムの型紙は縫い代を含まないものが多い。

### 【柄合わせ】

チェック地や大柄プリントなどを使用する際、でき上りの柄がずれないように模様を合わせて裁断すること。

### 【ギャザー】

ぐし縫いまたは粗目でミシンをかけ、糸を引き絞って、しわを寄せる技法。

### 【キルティング地】

生地と生地間にキルト芯を挟み、ミシンステッチをかけた生地。ステッチにはさまざまな模様がある。

### 【キルト芯】

芯地の一種。わたを布状にしたもの。薄手～厚手のものがあり、用途により使い分ける。



## 縫い方に関する用語集

### 【星どめ】

表布に縫い目が出ないように、針目を戻しながら縫う方法。裏布の噴き出し防止や縫い代を押さえるために用いる。



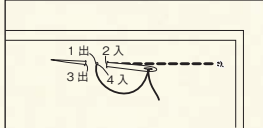
### 【コの字とじ】

2枚の布のでき上がり線が交差させ、縫い目がコの字になるように縫う方法。返し口をとるときなどに用いる。



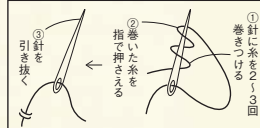
### 【本返し縫い】

1針前に戻り、2針先に針を出す丈夫な縫い方。



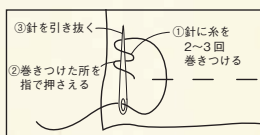
### 【玉結び】

縫い始める前に糸の端に結び目を作ること。



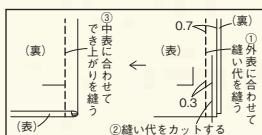
### 【玉どめ】

縫い終わりに結び目を作り、ほどけなくようにすること。



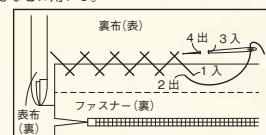
### 【袋縫い】

縫い代の始末のひとつ。縫い代を袋状にし、裁ち端を隠して始末する方法。



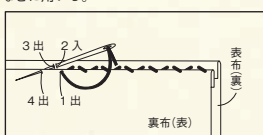
### 【千鳥がけ】

糸を斜めに交差させ、上下交互に針目を戻しながら縫う方法。ファスナーテープの端をとるときなどに用いる。



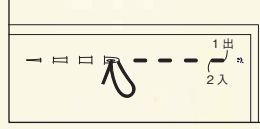
### 【まつり縫い】

布の折り目に対して斜めに糸を渡し、縫い目を目立たせずに縫う方法。裏布を表布にとめつけるときなどに用いる。



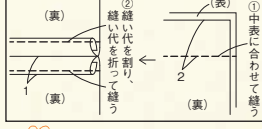
### 【ぐし縫い】

表裏の針目をそろえて、細かい針目(0.2cm)で縫うこと。



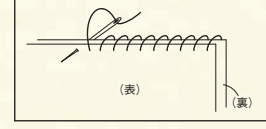
### 【割り伏せ縫い】

縫い代の始末のひとつ。縫い代の裁ち端を折って始末する方法。



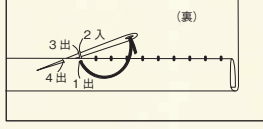
### 【巻きかがり】

布端をらせん状に縫うこと。



### 【縦まつり】

布の折り目に対して垂直に糸を渡し、縫い目を目立たせずに縫う方法。



## 生地 知っ得情報

**下準備として おさえおきましよう**  
実際に布を扱う前に知っておきたい豆知識。さまざまなタイプの布に当てはまる基本情報です。

### 【みみ】

布の両端のほつれない部分のこと。

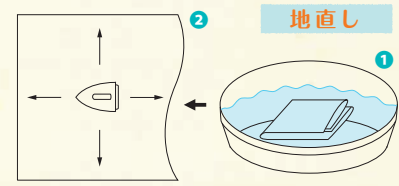
### 【バイアス】

みみに対して斜め方向のこと。みみに対して45度を正バイアスという。最も布が伸びやすい。

### 【布幅】

布のみみからみみまでの幅。

## 地直し



新しい布はタテ糸とヨコ糸が直角に交わらずゆがんでいることがある。事前に水に通して、タテ糸とヨコ糸が直角になるよう整えることを地直しという。

### 【縦地】

布のタテ糸の方向のこと。みみにに対して平行。

### 【横地】

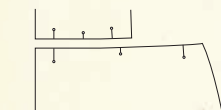
布のヨコ糸の方向のこと。みみにに対して垂直。

※一般的に横地は縦地より伸びやすい。

### 【ギャザー】

布を縫い縮めてしわを寄せること。ギャザーを寄せるほうの布幅が広くなっている。

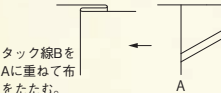
### 【その他の用語と記号】



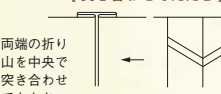
### 【タック】

布を折りたたんで作るひだのこと。型紙では2本の斜線で表示。斜線の上から下に向かって折りたたむ。

### 【一方向にたたむ】



### 【突き合わせてたたむ】



### 【ダーツ】

平面的な布に立体感をもたせるための縫い方。